

小 / 算数 / 3年 / 数と計算

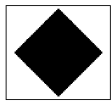
3.わり算 / 理解シート

27 ÷ 9 の答えは、何のだんの九九でもとめればいいの

(わり算の計算)



わり算の答えは、かけ算九九でもとめることができるんだよ。わる数のかけ算九九で答えをもとめるんだ。



27 ÷ 9 の答えを、下の場合でもとめてみます。

27 このビー玉を1人に9こずつ配ると、何人に分けられますか。

① 「何人に分けられますか」と人数をもとめるのですから、わり算でもとめられます。わり算の式は、つぎのようになります。

(ビー玉の数) ÷ (1人分の数) = (人数)

$$27 \div 9 = \square \rightarrow (\text{いくつ分をもとめるわり算。})$$

② 27 ÷ 9 の答えをもとめます。

$\square$  を使って、ビー玉の数・人数・1人分の数をかけ算の式にします。

(1人分の数) × (人数) = (ビー玉の数)

$$1人 \quad 9 \quad \times \quad \square 1 \quad = \quad 9 \quad (\text{九〇が9})$$

$$2人 \quad 9 \quad \times \quad \square 2 \quad = \quad 18 \quad (\text{九〇18})$$

$$3人 \quad 9 \quad \times \quad \square 3 \quad = \quad 27 \rightarrow (\text{27こになるから3人が答え})$$

(九〇27)

おぼえて  
おこう

3人が答えです。27 ÷ 9 の答えは、9 ×  $\square$  = 27 の  $\square$  にあてはまる数です。27 ÷ 9 の答えは、9 のだんの九九でもとめられます。

$$27 \div 9 = 3 \quad \underline{\text{答え...3人}}$$